

「町田とお殿さま－江戸時代の領民と領主－」展の実施報告について

- 1 開催期間：【前期】2025年10月4日(土)～11月9日(日)
【後期】2025年11月15日(土)～12月21日(日)
- 2 観覧場所：自由民権資料館展示室1
- 3 観覧者数：2,027人／64日間(1日平均：32人)

4 開催報告

本展では、お殿様である旗本と知行所の人びととの関係の移り変わりを、江戸時代の初めから明治初期にいたる260年余にわたり、貴重な史料とともに紹介しました。

前期は16世紀末から18世紀初めまでで、幕府領が多かった市域の村むらが、徐々に旗本領になっていく過程のなか、どのような影響を受けたのか等を紹介しました。

後期は18世紀半ばから幕末・維新时期までで、財政が悪化していた旗本領主の度重なる金銭負担要求に対して、知行所の村むらがどのように対応していったのか等を紹介しました。

また、展示の理解を深めていただくため、展示ガイドブックの作成・販売、展示解説、関係史跡をめぐるフィールドワーク等を実施しました。



展示ガイドブック

<会場の様子>



展示室 1



展示解説

5 関連事業

(1)講演会

実施日	講座名	参加者数
10月25日	旗本知行割にともなう分郷と村びと	45
12月7日	旗本家臣と多摩地域の村役人たち	63

(2)フィールドワーク「市内の“お殿様”関係史跡をめぐる」

実施日	講座名	参加者数
11月2日	高ヶ坂・小川・金森・原町田方面(10 km)	18
11月30日	成瀬方面(6 km)	20

(3)担当学芸員による展示解説(6回開催)

実施日	参加者数計
10月12日・26日、11月9日・22日、12月6日・20日	106

(4)お家の家紋をしらべて、特製缶バッジをつくろう(4回開催)

実施日	参加者数計
10月19日、11月3日・24日、12月14日	19

(5)企画展関連図書コーナー設置

会場：中央図書館

期間：11月15日～12月10日

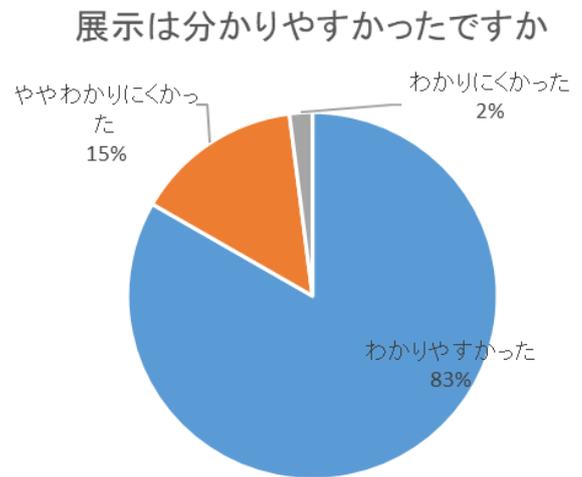
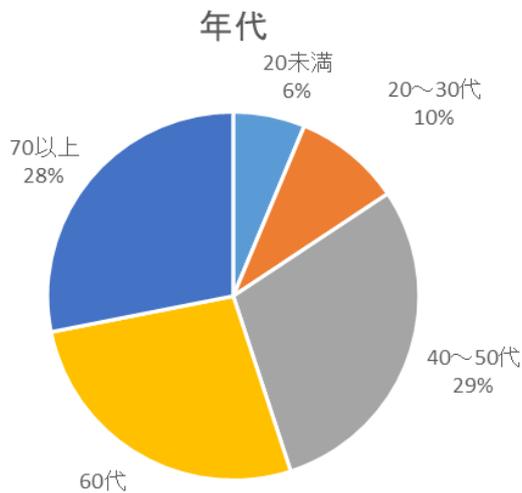
6 資料

古文書などの資料 144点

7 来館者アンケート

今回の企画展は、領主の旗本を“お殿さま”という親しみやすい用語に置き換えたこと、江戸時代の身分制社会の中で、武士と百姓の関係の時代的な変化に重点を置いた構成にしたことで、幅広い年代の方にご来館いただきました。

展示内容については、83%の方から「わかりやすかった」、96%の方から「興味深かった、興味を持てた」と回答をいただき、高い満足度を得ることができました。



展示へ興味を持つことはできましたか

